

函館市の小学生が船造りを学びました

11月6日（金）、北海道運輸局函館運輸支局と北海道海事産業人材確保・育成推進協議会は、一般社団法人日本中小型造船工業会が実施する日本財団「海と日本プロジェクト」事業との共催イベントとして、函館市立大森浜小学校5年生71人を対象に、「造船業の素晴らしさを知ってもらう」をテーマとした造船所見学会を開催しました。

函館市は、本州と北海道を結ぶ海上交通の要衝として、古くから海とのかかわりが強く、地元子ども達に海事産業について興味を持ってもらい、将来的に海事産業に携わる仕事に就いてほしいとの思いから平成30年より開催するものの、コロナ感染症の影響により開催を見送っていましたが、およそ6年ぶりに開催することができました。

児童たちは、普段見ることができない建造中の大型船を間近に観察できたことで、「凄い」「こんなに大きいんだ」と驚きの表情を見せるなど造船所の船舶、さらには、そこで働く人たちに強い興味を持った様子でした。



見学会の様子

